



はあとふる

滑川市立滑川中学校 1学年だより

第7号

平成28年11月21日(月)発行

約1か月間にわたり準備してきた文化祭が終わりました。リーダーを中心に熱の入った練習を行った合唱活動。合唱指導の小林先生の授業や合唱リハーサルを終え、合唱コンクール本番の一週間前になると学級一丸となり、よりよい合唱に仕上げようとする姿が見られました。合唱コンクール本番の合唱は今までの練習の成果を存分に発揮したものになりました。合唱活動を通して、学級全員がしっかりと真剣に取り組むことで、新たな感動が得られることを知った生徒も多かったようです。また、自分史は生まれてからこれまでの成長過程、エピソード等を載せ、写真やイラスト等を加えて読みやすく工夫されたものに仕上がっていました。個性溢れる美術の作品、家庭科の手縫いのトートバック、他にも教室の飾り付けや学年発表の演劇、英語によるスピーチ発表、イベントのダンス等、一人一人が自分の力をそれぞれの場所で発揮できていたと思います。文化祭の取組を通して一回り大きく成長できたのではないかと思います。

また、17日(木)には、1、2年生が中心となる次期、生徒会役員選挙が行われました。今回の選挙では、1年生副会長男女各1名が役員となります。学年全体で選挙活動に真剣に取り組み、生徒会活動を盛り上げていました。新副会長2名を学年全体で支えていきましょう。

さらに、28日(月)～30日(水)は期末考査があります。毎日の家庭学習の積み重ねが大事です。授業や家庭学習に集中していきましょう。

<11月、12月の行事予定>

*予定は変更になることがあります。

<11月の行事予定>

- 1日(火) 教育相談②
- 2日(水) 教育相談③
- 4日(金) 文化祭振替休日
- 7日(月) 教育相談④
- 8日(火)、9日(水)
中教研学力調査
- 11日(金) 授業参観
- 12日(土) 思考大会
- 14日(月) 生徒会委員会
- 17日(木) 生徒会役員選挙
- 18日(金) オカリナ演奏鑑賞
- 22日(火) 道徳研修会
- 25日(金) 新入生説明会
- 28日(月)～30日(水)
期末考査



<12月の行事予定>

- 5日(月) 生徒会委員会
- 10日(土) 土曜授業④
- 19日(月)～21日(水)
保護者懇談会
- 21日(水) 給食終了
- 22日(木) 終業式

寒くなりました。
コートなどの防寒具を着用し、
暖かくして登校しましょう。

♪♪♪ **合唱コンクール結果発表** ♪♪♪

最優秀取組賞 3組	取組賞 2組、5組
最優秀歌唱賞 2組	歌唱賞 4組、6組

学年委員会の企画による学年の取組がスタートしました

「学力向上プログラムPart5～家庭学習を充実させよう第2弾～」

取組期間 11月15日（火）～28日（月）

取組内容 どの教科でも何か机に向かって勉強する。

勉強したことを自学ノートに書く。どちらも1ページにつき1点。

(例) ・漢字の練習を1ページしてくる。美術のレタリングをやる。など

評価方法 ・家庭学習（ノート1ページ）をしてきた。

クラスのその日の出席者の80%達成・・・5点、100%達成・・・15点

・提出物を期限内に提出した各クラスの提出率分だけを+得点に加算する。

期末考査までの家庭学習を充実させましょう。ワークはやれば力になる。さらに取組に貢献できる。一石二鳥だよ！

学年道徳をしました



11月11日（金）授業参観日の6限に学年全体で道徳の授業をしました。

「月まで届くホームラン」という話から、球場の試合の実況アナウンサーがとった意外な行動について考えました。多くの生徒が挙手をして発表をしたので考えが深まり、実りある時間となりました。



生徒会選挙の選挙運動の様子



1年生の生徒会副会長が決まりました。
男子副会長 1組 内山椋太さん
女子副会長 1組 岡優里さん



「文化祭を終えて」の作文より

文化祭で一番心に残ったことは合唱コンクールです。最初の練習ではみんな恥ずかしくて声が出なかったのが練習するにつれて少しずつ声が出てきた時はとても楽しかったです。最初はみんなで歌うことが難しいと思いましたが、少しずつみんながまとまっていき、レベルアップしたと思います。3つのパートで合わせるのは難しく、どうしても男声が強くなってしまいました。でも少しずつ凝縮した歌声を出せるようになり、ハーモニーがきれいになっていきました。本番はとても緊張しました。でもみんな同じなので楽しく歌おうと思いました。ステージに登ると思った以上に体育館の人が見えなくて、とても気持ちよく歌えました。でも優勝できず、とても悔しかったです。それを来年の合唱コンクールにつなげることができるように頑張ります。

(1組 堀田悠斗さん)

一番心に残ったのも一番悔いの残る活動だったのも合唱です。私は伴奏者でリーダーでしたが、最後まで山西先生に「予定を立てろ！」と言われていました。それだけ言われてきたのにしようとしなかった自分が悔しいです。また、今になって歌う時の姿勢や伸ばす音の長さを音取りの時にしっかり確認しておけばよかったと思います。合唱コンクール1週間前から「もっと口を開けて！」と言われていた人達も口が開いてきてだんだんと良くなってきました。でも、本番が近づくとなぜか声が出なくなり、山西先生に「もういい。」と言われた時はとても悔しく、今まで家で練習したり、動画を見たりしていたのが全部無駄だったように思え、その後の合唱では号泣しながらピアノを弾きました。リーダーではないのに泣いている人がいてすごく嬉しかったです。本番では「テンポが走った。」「声量が足りなかった。」と言う人がいたけれど、1組らしい合唱ができたと思います。歌唱賞も取組賞も取れなかったけれど、本番では「一人残らず頑張った！」と言える合唱ができたと思います。他のクラスの人達や先輩達に「1組の合唱よかったよ！」と言ってもらえて本当に嬉しかったし、頑張ってよかった！と思えました。

(1組 村谷綾霞さん)

文化祭はとても楽しかったです。特に合唱が楽しかったです。2組は最優秀歌唱賞と取組賞を取ることができました。本当は取り組みも歌もあまり自信がありませんでした。朝練習が一度なくなった時もどうしようと焦りました。先生にリーダーとフォロアーの温度差の指摘をされた時、ギクッとなりました。でも、今日結果を聞いて泣いている人やとても喜んでいる人を見て、そんなことはなかったと思いました。「私は他のリーダーに頼ってばかりだったパートリーダーでしたが、そんな私の話を真面目に聞いてくれてありがとう。最後まで頑張ってくれてありがとう。」と声が枯れるまで言いたい気分です。最後に、本当にみんなありがとう！私は2組が大好きだ！

(2組 奥村美咲さん)

初めての文化祭で文化祭がどのようなものなのか分かっていざしませんが、他のクラスの合唱や劇や展示物を見て、いつもは知ることができない他のクラスの雰囲気を感じることができました。合唱では、先生方の指導やリーダーのアドバイスを受け、クラスが一つになることができました。最初はあまり気が乗らなかったのですが、みんなと練習を重ねていくうちにクラスが一つになれる合唱の素晴らしさに気づくことができました。また、他のクラスの合唱、劇、展示物を見て、中学生活でのヒントが沢山詰まっているように感じました。このヒントを生かしてもっと良い学校生活を送りたいと思いました。文化祭が終わって、私は沢山のものをつくることができました。今年の文化祭は大成功だったと思います。来年は今年よりももっともっと良いものをみんなで作ってみたいと思います。

(2組 高橋瑞果さん)

文化祭はとても楽しめたし、勉強になった二日間でした。合唱コンクールでは今まで練習でやってきたことを出そうとしましたがそううまくはいきませんでした。最後の「いつまでも」の部分はとても心配でした。そして本番、やっぱり音程は外れていました。正直歌唱賞は諦めていました。でも先生は取組賞の方が価値があるとおっしゃっていたので、練習に遅れることなく来ることを頑張りました。そして結果は最優秀取組賞でした。最高の思い出ができました。

(3組 加藤良威さん)

私は「二日目は自由時間もなく慌ただしく終わるんだろうな」と思っていました。茶道部は二日目の自由時間が予定よりなかったのです。不安な反面ワクワクしていました。チケットの売れもそこそこ良かったと思うし、当日には本当に沢山の人が文化祭に来てくれました。お茶会は一席20分を四席の1時間20分。忙しく慌てたりしましたが、思い出になる一日になりました。でも思い出になったのは忙しかったことだけではありません。三年生の先輩の方にとっては最後の部活動でした。三年生にとっても思い出に残る一日だったらいいなと思います。合唱も思い出になったし、初めての文化祭はとても楽しかったです。

(3組 神谷悠菜さん)

滑中生になって初めての文化祭を終えました。私は4組のみんなと挑んだ合唱コンクールが大成功だったと感じています。何をもって合唱コンクールが大成功だったと言えるのか。それはそれぞれに違うと思いますが、私は「なぜ合唱が受け継がれてきたのか」「先輩方（今まで何十年も）の思い」が分かったからです。自分の頼りなさに自分でも困ってしまったり、やはり人がこれだけ集まった時に作り上げるものの大変さだったりと色々なことを思い知らされました。パートリーダーでありながら「なんで合唱があるんだろう」と感じてしまったこともありました。しかし、様々なことを乗り越えてできた4組の「大切なもの」は本当に素晴らしかったです。今までの何人もの先輩方が伝えたかった思い、それはクラスみんなで一つの曲を作り上げることもそうだし、ただそのままの「合唱の楽しさ」でもあるのではないのでしょうか。
(4組 松崎晃子さん)

文化祭を終えて、私は団結する大切さや楽しさを学びました。約一ヶ月間の合唱練習、最初私はすごく不安でした。サブリーダーとして本当にやっていけるのか、みんなが声を出してくれるのか等とても悩みました。でも私達が言ったことに対して返事をしてくれたり、とても心強かったです。また、この合唱練習では沢山のハプニングがありました。合唱を少しでもよくしようとぶつかりあったり、泣いたりする時もありました。でもそれがあったからこそ「歌唱賞」に繋がったと思うし、みんなの心の距離が縮まったと思います。とても嬉しかったです。一回しかこのクラスで合唱ができないと思うととても寂しく悲しいですが、沢山練習して笑い合えたのでよかったです。文化祭の教室の飾り付けがとても楽しかったです。お化けのかぼちゃ型に切り取ったりしてハロウィン仕様にするのが面白かったです。来年の合唱も頑張りたいです。
(4組 亀田百華さん)

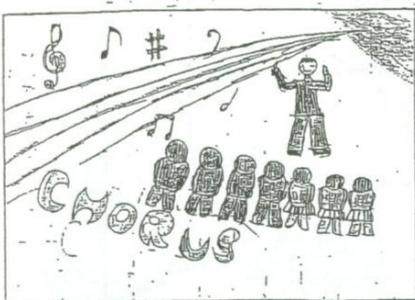
文化祭では沢山のことを学ぶことができました。一つ目は合唱はクラスの団結力が必要だということです。合唱は一人で取り組もうとしてもよい合唱にならないけれどクラスの仲間と団結することによって心に残る大切な思い出になると思ったからです。二つ目ははじめをつけるということです。はじめをつけることによって無駄な時間を減らして楽しい時間を増やすことができると思ったからです。二年生の合唱では文化祭で学んだことを活用して頑張りたいと思います。
(5組 中山桜花さん)

僕が文化祭で一番頑張ったことは合唱です。文化祭が始まる前の日まで一生懸命に練習して、休日にはパソコンで合唱曲を検索して曲を流しながら、自分が歌うパートを練習しました。文化祭当日、僕は緊張して足がぶるぶると震えていたけれど、歌った時は緊張が解けてしっかり歌えたのでよかったです。
(5組 有澤尚之さん)

僕はこの文化祭を通して大きく2つのことを学びました。一つ目は「友達の良い所の見つけ方」です。今までの僕は人の悪い所を沢山見てきました。しかし、合唱練習を一ヶ月間してクラスメイトの良い所を沢山見つけました。そして、6組であることが今の僕の誇りです。二つ目は「協力の大切さ」です。最初はパートリーダーとして「優勝」というゴールにしか走っていませんでした。僕はふと思いました。「合唱コンクールの目的とは…」優勝はゴールではない。あくまでも一つの目標だ。合唱コンクールの本当の優勝とは、団結力からくる達成感のことではないのでしょうか。6組で勝ち取った「歌唱賞」。これを原点として素晴らしい6組を築いていきたいです。
(6組 石崎光織さん)

初めての文化祭はとても楽しかったです。部活の出し物で私の作ったゲームではなく、友達の作ったゲームがとても好評でした。来てくれたのは滑中生だけでしたが、自分の部活の出し物がとても好評だったことが嬉しくてたまりませんでした。その後、友達と昼食を食べて先輩方の作品を見てきて自由時間は終わりました。最後に一言。来年の文化祭も楽しみです。
(6組 藏田千聖さん)

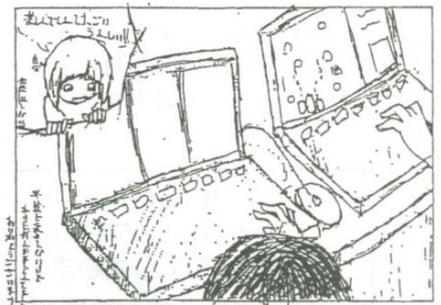
「文化祭の絵日記」より



1組 堀田悠斗さん



1組 村谷綾霞さん



6組 藏田千聖さん